

令和2年度9月補正予算（案）の概要

1 一般会計補正予算

- (1) 現計予算額 135,090,460 千円
 (2) 補正額 8,003,969 千円

【補正額の財源内訳】

国県支出金 1,142,446千円 市債 145,700千円 貸付金等元利収入 5,915,007千円
 基金繰入金 510,661千円 その他 25,145千円 一般財源 265,010千円
 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」という）846,500千円

- (3) 補正後の額 143,094,429 千円（対前年度9月補正後 40,959,748千円増、40.1%増）

2 一般会計補正予算の主な内容

(1) 新型コロナウイルス感染症対策事業（第5弾）

【感染防止、感染拡大防止の徹底】

- 介護サービス継続支援事業費、障害福祉サービス事業所等支援事業費（臨時交付金） 2,627千円 事業別概要 P13、15
 介護や障がい福祉サービス事業所等において感染者が発生した場合等に事業継続のため必要となる防護服や手袋などの備蓄
- 感染症対策推進事業費（臨時交付金） 107,736千円 事業別概要P20
 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴うPCR検査や入院患者の増加への対応

【地域経済の底上げ】

- 新型コロナウイルス感染症緊急対策基金積立金（臨時交付金） 215,963千円 事業別概要P1
 融資を活用された中小企業者への来年度以降の利子支援に要する経費を基金に積立
- 鳥取市緊急雇用創出事業費（臨時交付金） 18,000千円 事業別概要P21
 内定取り消しや雇止めにあった方を雇用した企業に対して奨励金を交付
- 制度融資資金 5,915,007千円 事業別概要P22
 中小企業者に活用いただく低金利の融資枠拡大のための預託金増額（預託金124億円→183億円）
- 住宅小規模リフォーム助成事業費（臨時交付金） 184,528千円 事業別概要P35
 市内施工業者を利用した個人住宅リフォームへの支援（補助金全体枠の増額）
- 県産水産物学校給食提供事業 18,265千円 事業別概要P39
 売上が減少している県産水産物の生産・供給体制を維持するため学校給食のメニューとして提供

【新たな生活様式への対応】

- 防災ラジオ整備事業費（臨時交付金） 96,884千円 事業別概要P6
 コロナ禍で高まった市民の防災意識により、大幅に需要が増えた防災ラジオの販売数量を増台

【スマート自治体の推進】

- 電子入札導入事業費（臨時交付金） 16,169千円 事業別概要P2
 対面による入札の回避が可能な電子入札システムの導入
- 体育施設スマート予約システム導入事業費（臨時交付金） 54,502千円 事業別概要P42
 小中義務教育学校体育館の鍵管理を対面受け渡し方式から予約システムによる無人方式へ変更

【まちづくり、文化芸術の振興】

- 文化芸術のまちづくり推進事業費（臨時交付金） 1,320千円 事業別概要P7
 地元芸術家の認知度を高めるため、FMとっとり（ラジオ放送）や動画配信により活動をPR
- まちなかデジタルサイネージ設置事業費（臨時交付金） 5,086千円 事業別概要P33
 鳥取駅周辺に中心市街地・観光・交通等の情報発信や感染症の情報提供を行うデジタルサイネージを設置

【教育の充実、GIGAスクールの推進】

- GIGAスクール構想事業費（臨時交付金） 79,325千円 事業別概要P37
 GIGAスクール（全児童生徒に1人1台の端末整備）を進めるための各学校の環境整備

(2) 一般事業

○ 旧本庁舎・第二庁舎解体事業費 市役所旧本庁舎・第二庁舎解体工事に係る地盤変動影響調査(事前調査)費	4,927千円	事業別概要P3
○ 保育所緊急整備事業費補助金 小規模保育事業所の整備に対する助成費(1施設(創設))	69,349千円	事業別概要P16
○ 妊娠・出産包括支援事業費 母子ショートステイ事業実施施設の整備に対する助成費(1施設)	1,500千円	事業別概要P17
○ 企業立地促進補助金 誘致・市内企業の新增設や設備投資等に対する補助金の増額	512,172千円	事業別概要P23
○ 布袋工業団地整備事業費 新たに誘致した企業の進出に伴う、未利用分譲地の造成経費	75,134千円	事業別概要P23
○ 野生鳥獣被害防止事業費、クマ対策事業費 鳥取南地域等におけるサル被害対策及びクマの捕獲に係る経費	878千円	事業別概要P28

【主な債務負担行為】

○ エネルギー削減保証サービス導入事業費	1,134千円	事業別概要P47
○ 市民体育館再整備事業費	206,060千円	事業別概要P60
○ 指定管理者に委託する管理運営費(20件 令和3年度更新)	2,302,493千円	事業別概要 P48～59、61～68

※詳細は、別紙「令和2年度9月補正予算(案)事業別概要」のとおり

3 特別会計補正予算及び主な内容	現計予算額	補正予算額	補正後の額
(1) 土地区画整理費 江津土地区画整理事業地内の、工事による生じた建物傾斜の復旧経費による増	75,923千円	8,960千円	84,883千円
(2) 公設地方卸売市場事業費 債務負担行為補正:指定管理者に委託する管理運営費(令和3年度更新)	債務負担行為補正額	137,130千円	
(3) 介護保険費 令和元年度事業費確定に伴う国・県等への返還金、剰余金の基金積立金等による増	19,906,407千円	660,984千円	20,567,391千円
(4) 観光施設運営事業費 市の要請により休業していた指定管理施設への維持管理経費支援による増	35,887千円	2,551千円	38,438千円
4 企業会計補正予算及び主な内容	現計予算額	補正予算額	補正後の額
(1) 病院事業 新型コロナウイルス感染症に対応した医療機器購入、医療従事者慰労金等による増	9,868,855千円	278,307千円	10,147,162千円

緊急対策 第5弾(9月1日提案)

9月補正予算 約69.2億円

新型コロナウイルス対策関連予算

**第1弾 4月24日提案、可決
(4月臨時補正 約35億円)**

中小企業者に低金利の融資制度を活用いただくための金融機関への預託金や利子補助金を増額、保育施設・放課後児童クラブなどへの衛生用品の追加配備 など

**第2弾 5月14日提案、可決
(5月臨時補正 約197.1億円)**

相談体制の強化、特別定額給付金(一律10万円)の支給、学校への衛生用品の追加配備、事業に影響が出ている中小企業者・飲食店・タクシー事業者への支援 など

**第3弾 6月8日提案、10日可決
(6月補正 約108.4億円)**

保健所・医療機関の体制強化、福祉事業所などの感染防止支援、災害への備え、中小企業・製造業・施工業者への支援、将来を見据えた地方創生(子ども食堂、ミュージアム支援、観光V字回復、GIGAスクール等) など

**第4弾 7月15日提案、可決
(7月臨時補正 約39.1億円)**

市立病院の体制強化、県外学生へのふるさと宅配便、定額給付金対象外の新生児に給付金(10万円)を支給、就労継続支援事業所や路線バス事業者への支援、学校へのサーマルカメラ設置、学生と農業現場のマッチング、企業や農林水産業への支援、全市ひかり回線化など

第2次地方創生臨時交付金などを活用し、
①市民生活と地域経済を守り、支え、②明日を切り拓く、切れ目のない、本市独自の取り組みを実行します。

1 市民生活と地域経済を守り、支える

感染防止、感染拡大防止の徹底

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴うPCR検査や入院患者の増加への対応	1億774万円
・介護や障がい福祉サービス事業所等において感染者が発生した場合等に事業継続のため必要となる防護服や手袋などの備蓄	263万円
・放課後児童クラブの感染防止対策の徹底や臨時休業などに伴う開設対応の経費を支援	5,354万円
・市立病院の医療機器の充実等(企業会計で外数)	2億7,831万円

地域経済の底上げ

・内定取り消しや雇止めにあった方を雇用した企業に対して奨励金を交付(対象：国県の支援対象とならない「5名未満の離職者を出した事業所から雇止め等にあった人を雇用した事業所」、正規雇用30万円/人、正規雇用以外5万円/人(補助率4/5))	1,800万円
・市内施工業者を利用した個人住宅リフォームへの支援(補助金全体枠の増額 4,000万円→2億2,367万円)	1億8,453万円
・売上が減少している県産水産物の生産・供給体制を維持するため学校給食のメニューとして提供	1,827万円
・中小企業者に活用いただく低金利の融資枠拡大のための預託金などの増額(預託金124億円→183億円)	59億9,791万円
・新型コロナウイルス感染症対策として融資を活用された中小企業者への来年度以降の利子支援に要する経費(新たに基金を創設)	2億1,596万円
・市の休業要請に対応した期間の料金収入等の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援	4,175万円

積極的な情報の発信

・さまざまなメディアを活用した新型コロナウイルス感染症対策の積極的かつタイムリーな情報提供	920万円
---	-------

2 明日を切り拓く(ウイズコロナ・アフターコロナに対応した取り組みの展開)

新たな生活様式への対応

・コロナ禍で高まった市民の防災意識により、大幅に需要が増えた防災ラジオの販売数量を増台	9,688万円
・公共施設の3密防止のための換気対策など施設整備	44万円

スマート自治体の推進

・対面による入札の回避が可能な電子入札システムの導入(令和4年度から本格運用)	1,617万円
・申告会場の混雑を緩和するため自宅で市県民税申告書を作成できるシステムを導入	113万円
・男女共同参画センター利用拡大のためウェブ会議やオンライン講座等の環境を整備	56万円
・小中義務教育学校体育館の鍵管理を対面受け渡し方式から予約システムによる無人方式へ変更	5,450万円

まちづくり、文化芸術の振興

・鳥取駅周辺に中心市街地・観光・交通等の情報発信や感染症の情報提供を行うデジタルサイネージを設置	509万円
・路線バスの使いやすさの向上のためバス協会が行う路線番号の設定や案内表示の改良を支援	255万円
・地元アーティストの認知度を高めるためFMとっとり(ラジオ放送)や動画配信により活動をPR	132万円

教育の充実、GIGAスクールの推進

・GIGAスクール(全児童生徒に1人1台の端末を整備)を進めるための各学校の環境整備	7,933万円
--	---------

※主な事業を掲載

R2.8 鳥取市